

インドのキングフィッシャー航空がワンワールド・アライアンスへの 加盟に合意

2010年2月23日

第09184号

インドの航空会社であるキングフィッシャー航空とワンワールド・アライアンスは、キングフィッシャー航空のワンワールド・アライアンス加盟について合意いたしました。ワンワールド・アライアンスとキングフィッシャー航空はインド関係当局の認可を前提として、正式加盟に向けた準備を進めてまいります。

正式加盟の時期については、インド関係当局の認可が前提となりますが、通常 18 ヶ月程度の準備期間を要するため、2011 年中が見込まれます。

キングフィッシャー航空は 2005 年に設立され、特にインド国内線における輸送実績とサービス品質ではインド国内で最有力を誇る航空会社です。主要なハブ空港はデリー、ムンバイ、バンガロールで、2008 年度の輸送実績は 1000 万人を超え、インド国内線におけるシェアは 27%に及びました。またスカイトラックス社によるエアライン評価においては、インドの航空会社では唯一、5 つ星を与えられています。キングフィッシャー航空 2008 年には国際線にも進出し、ワンワールド・アライアンスのハブ空港であるバンコック、香港、ロンドンヒースロー、シンガポール空港にも就航しています。

キングフィッシャー航空の正式加盟が認められれば、ワンワールド・アライアンスのネットワークは 150 カ国、800 都市、1 日に 9000 便に広がることとなります。現在、ワンワールド・アライアンスは、バンガロール、チェンナイ、デリー、ハイダラバッド、ムンバイのインド 5 地点に乗り入れています。ワンワールド・アライアンスは今後も目覚ましい経済成長が期待されるインド国内外へのネットワークの強化により、お客さまにより良いサービスをご提供してまいります。

以上